

政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策プログラム
 修士課程プログラム（2年制）の開始および履修証明プログラムの実施報告

政策研究大学院大学「科学技術イノベーション政策プログラム」（GiST）では、当該分野における人材育成の強化に向け、関連機関等に教育内容や履修環境の意見聴取を行い、教育プログラムの改編に取り組んでいる。

1. 修士課程プログラムの改編

- 本年度より標準修了年限を2年とし、業務と並行して就学可能となるよう、夜間・土曜日開講を中心としたカリキュラム構成に改編した。本年度に新規の授業科目を8科目開講。
- 本年度は移行期間として、従来の休職してフルタイムで就学する1年制のプログラムと、2年制のプログラムが併存。本年度は1年制に2名、2年制に6名の入学生を得た。
 - 学生の所属等：中央省庁の行政官、独立行政法人や国立研究開発法人の職員、ベンチャー企業職員、民間大学の教員
- 2021年度からは、1年間のフルタイムでの就学を希望する学生に対しては、「公共政策プログラム科学技術イノベーション政策コース」として募集を行う。
- 博士課程についても夜間・土曜日の授業科目の開講により、仕事を継続しながら修学可能とした。

2. 履修証明プログラム「科学技術イノベーション政策・経営人材養成 短期プログラム」の実施

- 本年度より、科学技術イノベーション政策や研究開発戦略の企画・立案、分析、運営、評価に必要な知識と方法の基礎を学修できる社会人向けのプログラムを開講。
- 新たに3つの正規授業科目を開講・パッケージ化し、提供：
 - 「科学技術イノベーション政策概論」
 - 「公的機関からのイノベーション創出」
 - 「科学技術イノベーション政策立案演習」
- 履修期間：6・6月の土曜日（9：00－18：10）、8/8（土）－9（月・祝）の3日間
- 本年度は、19名が受講。2021年度も募集予定。
- 本学正規課程に進学した場合は所定の手続きを経ることで、単位の移行が可能となっている（既に1名が秋より博士課程に進学予定）。

